

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030101050	予算コード	01015600	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	地域福祉推進事業	正規職員数	0.84	国庫支出金	0	有効性	B	地域住民自身が福祉のまちづくりを推進する気概を醸成していくため、社会福祉協議会を始めとした地域福祉推進活動を実施する団体を支援し、市全域において助け合い、支え合う地域の確立を目指している。地域での要援護者の増加や課題の多様化などから、地域で支え合う共助の仕組みの基盤は重要となってくることから、今後支援は拡充していくことが望ましいが、財政事情等を勘案し、現状維持を確保する。	
担当課	地域共生推進課	嘱託職員数	0	府支出金	4,423	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0.2	市債	0	妥当性	B		
	■条例・規則 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他	0	受益者負担	該当なし		
	泉佐野市社会福祉法人の助成に関する条例	人件費総額	7,588	一般財源	42,544				
	泉佐野市福祉推進事業費補助金交付要綱			減価償却費	0				
				事業費	39,379				
事務事業類型	団体育成事業(評価分)	フルコスト(千円)		46,967	緊急性	B	事務事業実施内容		
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)		467			社会福祉協議会等の各種団体への助成及び事業補助を実施した。		
対象		活動指標		H30実績	公的関与	B			
特定の団体	対象数	ボランティア登録人数		145.0	実施主体・委託化	B			
社会福祉協議会、保護司会、更生保護女性会、原爆被害者協議会		日常生活自立支援事業相談件数(延べ)		458.0	他の事務事業との関連	A			
事業の内容		社会を明るくする運動関連集会開催回数		15.0	透明性	B			
社会福祉協議会等の各種団体への助成及び事業補助。		原爆被害者協議会会員数		38.0	財政健全化計画	該当なし			
		成果指標		H30実績	財政健全化の取組	該当なし			
		ボランティア活動人数(延べ)		1,541.0	改革改善プラン達成度	該当なし			
		日常生活自立支援事業サービス提供訪問回数		1,823.0					
		社会を明るくする運動関連集会参加者数		1,673.0					
事業の目的		コスト指標		H30実績					
誰もが安心して暮らしていける社会を形成するために、地域やボランティア、各種団体が主体性を持って取組む活動及び福祉推進活動のセンターとなる社会福祉協議会を支援することで、これらの動きを市域全域に広げ、地域福祉を活性化させることを目的とする。		ボランティア活動人数1人当たりの事業費		545.0					
		日常生活自立支援事業サービス提供訪問1回当たりの事業費		1,508.0					
		社会を明るくする運動関連集会参加者1人当たりの事業費		552.0					
		原爆被害者協議会会員1人当たりの事業費		1,184.0					